

収穫の秋!

【特集】

伊賀市の決算状況を報告します……………	2
平成27年度(第69回)芭蕉祭……………	8
市政功労賞・善行賞受賞者……………	12
11月11日～12月10日は “差別をなくす強調月間”です……………	13
放課後児童クラブ利用希望者募集……………	15
11月の二次救急実施病院……………	27

※写真は、10月9日に行われた新居保育所いもほり体験の様子。68人の園児が秋の味覚の収穫を楽しみました。

伊賀市の決算状況を

報告します

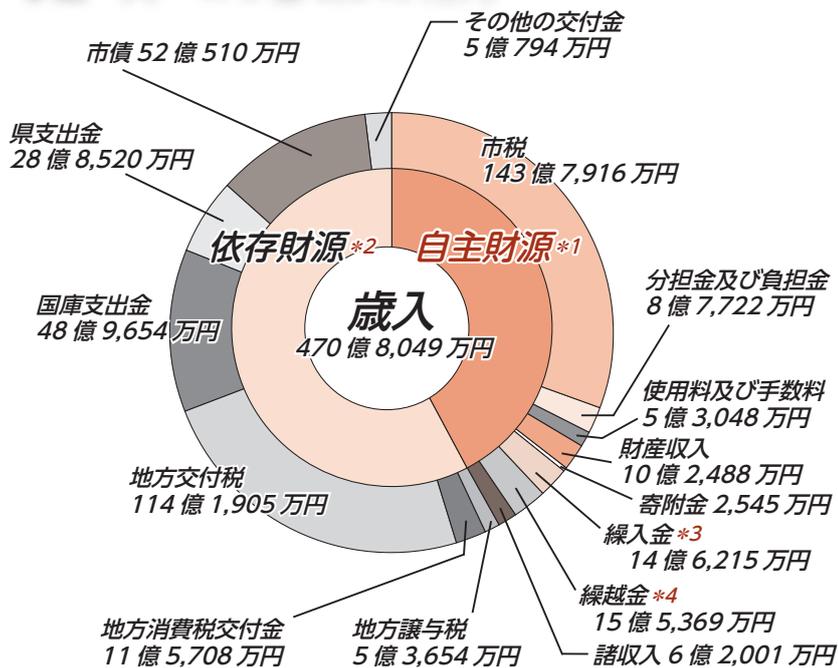
平成26年度の決算状況

9月に行われた第4回伊賀市議会（定例会）で、平成26年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されました。今回はその概要をお知らせします。
 ※表示単位未満を四捨五入していますので、決算書の金額（円単位）と一致していない場合があります。

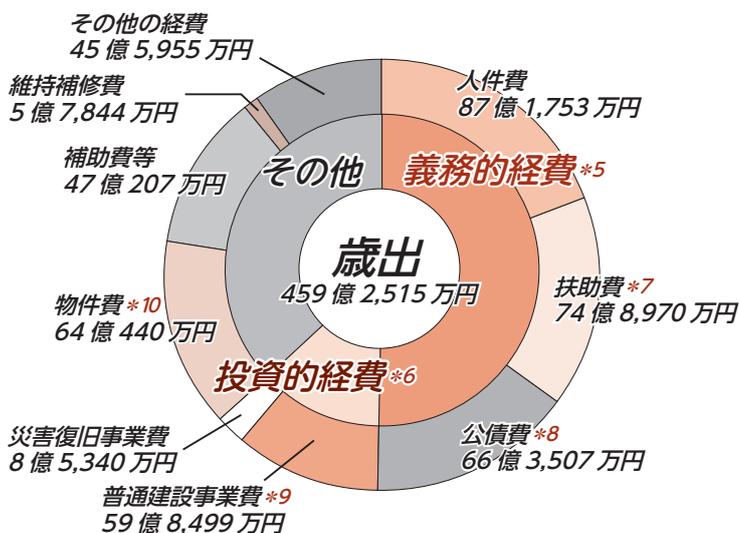


■ 一般会計の決算状況

◆歳入 470億8,049万円

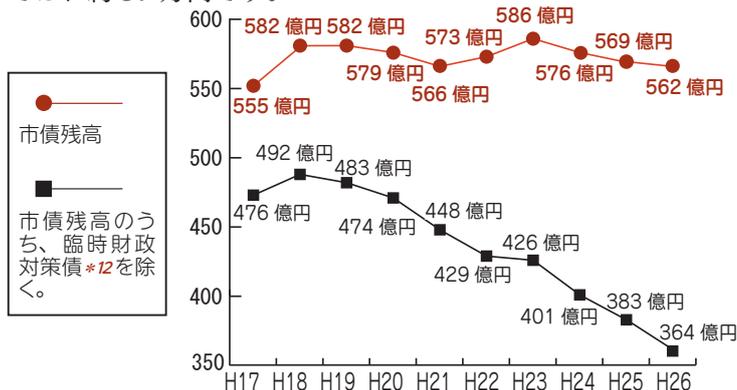


◆歳出 (性質別) 459億2,515万円



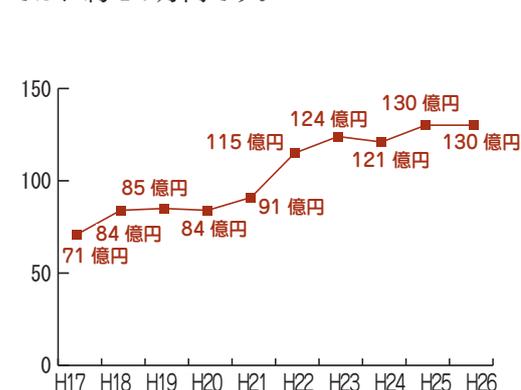
◆市債残高 562億円

市債^{*11}は、いわゆる市の借金です。市民一人あたりでは、約59万円です。



◆基金残高 130億円

基金は簡単にいうと市の貯金です。市民一人あたりでは、約14万円です。



主な事業



農林業費 (3.7%) 16億7,897万円

- 経営体育成支援事業 1億6,005万円
- 中山間地域等直接支払交付金事業 1億590万円
- 農業共済事務管理経費 1億157万円

消防費 (4.1%) 19億196万円

- 庁舎整備事業 2億1,043万円
- 消防施設整備事業 2億196万円
- 消防団本部管理経費 1億5,513万円



土木費 (7.0%) 32億3,613万円

- 社会資本整備総合交付金事業 5億2,056万円
- 都市公園整備事業 3億6,612万円
- 道路維持経費 2億1,238万円

教育費 (8.4%) 38億7,346万円

- 小学校建設事業 9億3,739万円
- 学校管理経費 (小学校費) 3億3,004万円
- 学校管理経費 (中学校費) 2億2,127万円

災害復旧費 (1.9%) 8億5,340万円

- 農林施設災害復旧事業 6億595万円
- 公共土木施設災害復旧事業 2億3,537万円
- その他公共・公用施設災害復旧事業 1,208万円

商工費 (1.1%) 5億1,173万円

- 企業立地促進経費 1億8,628万円
- 観光振興経費 1億3,264万円
- 商工業振興経費 4,761万円

議会費 (0.7%) 3億1,564万円

労働費 (0.2%) 1億463万円

- 雇用、勤労者対策事業 5,719万円
- 緊急雇用創出事業 3,119万円
- シルバー人材センター運営等経費 1,100万円

民生費 (30.2%) 138億6,696万円

- 障害者自立支援給付事業 15億7,678万円
- 介護保険事業 14億5,146万円
- 児童手当扶助費 14億4,027万円

(目的別)
歳出
459億2,515万円

公債費 (14.5%) 66億3,507万円

衛生費 (10.9%) 50億398万円

- ごみ燃料化及び施設維持管理経費 10億1,043万円
- ごみ収集経費 3億8,465万円
- し尿処理及び施設維持管理経費 3億2,350万円

総務費 (17.3%) 79億4,322万円

- 普通財産管理及び取得事業 15億621万円
- 文化施設維持管理経費 2億8,832万円
- 地区市民センター等維持管理経費 2億6,967万円

財政のことは

- *1 **自主財源**：地方公共団体が自主的に収入できる財源
- *2 **依存財源**：国や県からの交付金など
- *3 **繰入金 (⇔繰出金)**：一般会計と特別会計、特別会計同士など一方の会計の収支不足を補てんするために他方の会計から充当されるお金
- *4 **繰越金**：決算の結果、前年から繰り越しとなったお金
- *5 **義務的経費**：人件費・扶助費・公債費など、支出が法令で義務付けられている経費
- *6 **投資的経費**：道路・公園・学校・公営住宅の建設などの社会資本の整備に必要な経費
- *7 **扶助費**：児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などに対して、市が行う支援に要する経費
- *8 **公債費**：市債の元金と利子の返済金

- *9 **普通建設事業費**：道路、施設などを作ったり、施設を増築したりする経費
- *10 **物件費**：人件費・扶助費・補助費・普通建設事業費などを除く経費の総称
- *11 **市債**：主に道路や建設事業などのための借金。これは、公共施設は現在の市民だけでなく、将来にわたり多くの世代で利用するものなので、一度に税金でまかなうよりも、市債を借りて長期に渡り返済することで、世代間の公平性を図ろうという考えに基づいています。
- *12 **臨時財政対策債**：地方交付税の交付原資の不足に伴い、地方交付税に代わる地方一般財源として発行可能となった特例的な地方債

◆市有財産の状況

土地・建物	区分		土地	建物	主な施設
	行政財産	公用財産	84,937㎡	27,931㎡	庁舎・消防施設など
		公共用財産	3,685,926㎡	473,171㎡	学校・図書館・公営住宅・公園など
	普通財産		2,873,049㎡	33,463㎡	上記以外（山林など）
合計		6,643,912㎡	534,565㎡		

■特別会計の決算状況

市には、国民健康保険事業など9つの特別会計と2つの財産区特別会計があります。特別会計全体の基金残高は約38億円で3億円の増、市債残高は177億円で4億円の減です。



会計名	収入額	支出額	差引額	基金	市債
国民健康保険事業	111億1,853万円	107億7,272万円	3億4,581万円	12億1,710万円	1,321万円
住宅新築資金等貸付	2,938万円	1億3,071万円	▲1億133万円	11万円	5,654万円
駐車場事業	3,651万円	3,641万円	10万円	—	—
介護保険事業	100億5,834万円	98億3,613万円	2億2,221万円	5,787万円	—
農業集落排水事業	17億8,100万円	17億3,108万円	4,992万円	11億467万円	106億9,049万円
公共下水道事業	8億6,280万円	8億1,921万円	4,359万円	10億3,338万円	67億8,241万円
浄化槽事業	2,366万円	2,248万円	118万円	4,641万円	1億995万円
サービスエリア	1,358万円	1,308万円	50万円	4,229万円	—
後期高齢者医療	10億5,377万円	10億3,127万円	2,250万円	—	—
島ヶ原財産区	2,879万円	2,735万円	144万円	1億8,396万円	—
大山田財産区	1,368万円	1,207万円	161万円	6,525万円	—
合計	250億2,004万円	244億3,251万円	5億8,753万円	37億5,104万円	176億5,260万円

■財政の早期健全化・再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

平成20年に施行された法律によって、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生の必要性を判断するものとして、健全化判断比率を公表することが義務付けられています。

伊賀市の今年度の数値は、昨年度の数値よりも改善しており、すべての指標においても早期健全化基準・財政再生基準を下回りましたが、県内の市の中では下位のほうになっています。

	実質赤字比率*1	連結実質赤字比率*2	実質公債費比率*3	将来負担比率*4	資金不足比率*5 病院事業	水道事業
伊賀市 (昨年度数値)	—	—	13.7 (14.2)	104.2 (105.3)	—	—
早期健全化基準	11.87	16.87	25.0	350.0	経営健全化基準 20.0	
財政再生基準	20.00	30.00	35.0			

※実質赤字額・連結実質赤字額がないため、また資金不足比率は算定されないため、「—」と表記しています。

※速報値

*1 実質赤字比率：普通会計（行政サービスを行う一般会計など）の歳出に対する歳入の不足額（赤字額）が標準財政規模*6に占める割合

*2 連結実質赤字比率：すべての会計の赤字額と黒字額を合わせて計算した赤字額が標準財政規模に占める割合

*3 実質公債費比率：標準財政規模に占める公債費（借

金返済額）の割合の3カ年平均値

*4 将来負担比率：将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

*5 資金不足比率：公営企業ごとの営業収益に対する手持ち資金の不足額の割合

*6 標準財政規模：地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模

【問い合わせ】 財政課 ☎ 22-9608 FAX 22-9694

水道事業

■事業概要

平成26年度の主な事業は、平成25年度に引き続いて伊賀市水道広域化促進事業計画に基づき、新規給水エリアの拡大を図るための事業として佐那具町や上神戸、配水管更新事業として上野丸之内、下川原・北山地内などの工事に取り組んだほか、柘植町地内の水源地配電盤、取水ポンプ更新工事、大沢配水池配水管減圧弁等設置工事などを実施し、施設機器の更新を図り、安定して水道用水を供給できるようにしました。

■経営状況

平成26年度末における給水人口は94,443人で、前年度に比べ764人減少し、給水戸数は38,960戸で、前年度に比べ201戸増加しています。年間総配水量は14,059,256㎡で、その内有収水量（水道料金徴収の対象となった水量）は11,514,591㎡で、前年度に比べ218,475㎡減少していますが、有収率（供給した配水量に対する有収水量の割合）は81.9%で、前年度に比べ1.3ポイント上昇しています。

経営面では、事業収益が32億7,699万円、事業費用は30億1,983万円で、収益的収支2億5,716万円の純利益となり、地方公営企業会計制度の見直しによるその他未処分利益剰余金変動額19億3,664万円と合わせ、21億9,380万円を当年度未処分利益剰余金としています。

今後もより一層の経営努力を行い、併せて安心安全で良質な水道用水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

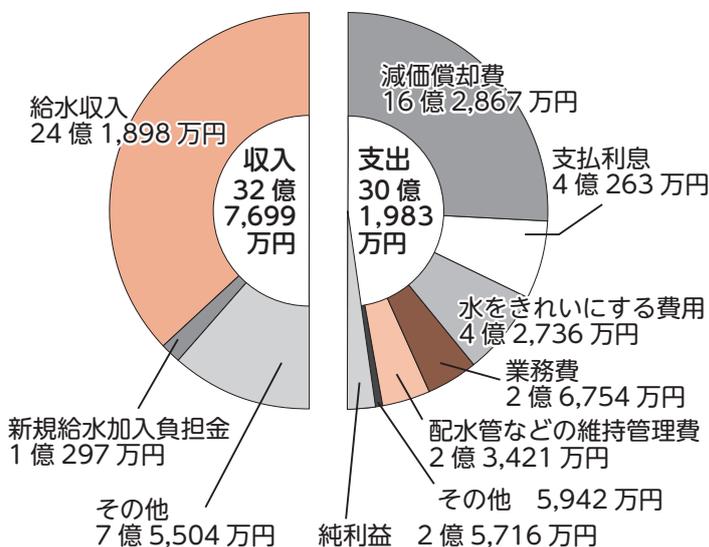


◀小田水源地

■平成26年度末の給水状況

現在給水戸数（戸）	38,960
現在給水人口（人）	94,443
配水能力（㎡/日）	52,489
年間総配水量 A（㎡）	14,059,256
1日最大配水量（㎡）	43,194
1日平均配水量（㎡）	38,519
1人1日平均配水量（ℓ）	408
有収水量 B（㎡）	11,514,591
1人1日平均有収水量（ℓ）	334
有収率 B / A（%）	81.90

■平成26年度の収入と支出（税抜き）



※各項目の内訳には課税されないものも含まれます。

■市債残高

173億9,130万円



■水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

		予算額	決算額	繰越額	差引	
収益的収支	事業収益	34億4,284万円	34億6,834万円	—	増減額	2,550万円
	事業費用	32億1,798万円	31億7,761万円	—	不用額	4,037万円
資本的収支	収入	8億845万円	8億4,005万円	—	増減額	3,160万円
	支出	22億4,303万円	21億5,102万円	3,000万円	不用額	6,201万円

【問い合わせ】 水道総務課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

病院事業

■事業概要

市民病院は三重県西部の基幹病院として、全人的医療^{*1}を提供し広く市民に信頼される病院であることを基本理念とし、その役割を担ってきましたが、全国的な医師不足が続くなか大変厳しい経営状況が続いています。こうした状況のもと、経営改善計画を策定し、地域の中核病院としての使命達成と住民の健康保持を図るため、職員が一丸となって改革に取り組んでいます。

平成26年度は、平成25年度からの継続事業でヘリポートの設置や自家発電設備工事、災害時の医療に必要な資器材の購入など、災害拠点病院施設整備に努めました。また、本館5階病棟を地域集学治療センターとして運営するための大規模改修工事を実施したほか、医療機器では上部消化管汎用ビデオスコープや電動ベッドなどを購入し充実に努めました。

■各科利用状況（単位：人）

	区分	外来		入院	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比
上野総合市民病院	内科	16,654	723	11,655	1,225
	循環器科	4,477	261	3,113	1,068
	小児科	514	484	0	0
	外科	10,653	▲1,069	11,053	▲3,194
	整形外科	8,999	▲2,324	7,465	▲876
	脳神経外科	411	24	0	0
	もの忘れ外来	331	▲34	0	0
	神経内科	788	▲551	0	0
	婦人科	2,819	340	0	0
	眼	726	37	0	0
	耳鼻咽喉科	878	▲256	0	0
	皮膚科	984	20	0	0
	泌尿器科	2,922	▲300	1,096	550
	放射線科	2,108	▲2	0	0
	救急科	2,270	2,270	34	34
合計	55,534	▲377	34,416	▲1,193	
健診センター	一般健診	4,215	▲286	—	—
	人間ドック（一泊）	23	▲11	—	—
	人間ドック（日帰り）	1,111	▲8	—	—
	PET-CT健診	120	▲6	—	—
	PET-CT保険適用	207	56	—	—
合計	5,676	▲255	—	—	

■経営状況

病院の利用状況は、外来患者数が延べ55,534人（1日平均228人^{*2}）、入院患者数は延べ34,416人（1日平均94人）となりました。

決算の状況は、事業収益39億9,750万円、事業費用41億3,726万円で1億3,976万円の純損失が生じ、平成25年度までの未処理欠損金（累積赤字）33億1,027万円を合わせた額から地方公営企業会計制度の改正により、その他未処分利益剰余金変動額を差し引き、当年度未処理欠損金が7億7,756万円となりました。

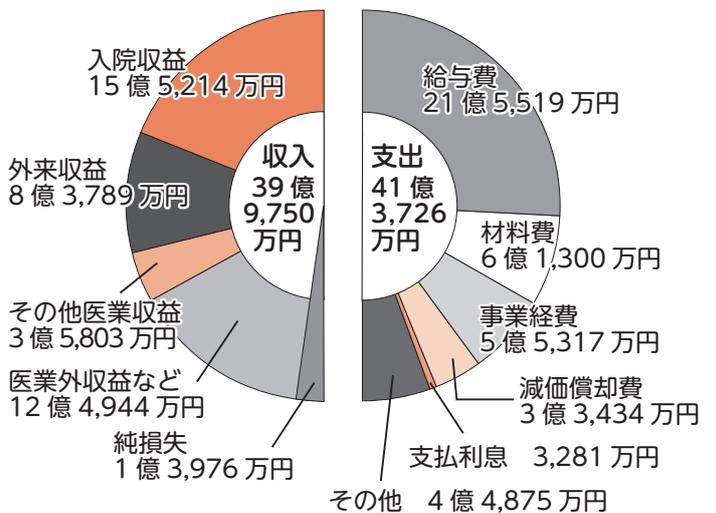
今後もより一層の経営効率化を進めるとともに、地域の皆さんから信頼される公立医療機関として、その役割を果たせるように努力していきます。



^{*1} 病気の治療だけでなく、心理面などを幅広く考慮して、一人ひとりに合った医療を行うこと。

^{*2} 外来患者1日平均人数は、外来患者数を年間通常診療日数の244日で割っています。

■平成26年度の収入と支出（税抜き）



※各項目の内訳には課税されないものも含まれます。

■市債残高 17億4,128万円

■病院事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

		予算額	決算額	繰越額	差引	
収益的収支	事業収益	41億8,480万円	40億1,348万円	—	増減額	▲1億7,132万円
	事業費用	41億7,719万円	41億5,038万円	—	不用額	2,681万円
資本的収支	収入	3億4,528万円	3億3,293万円	—	増減額	▲1,235万円
	支出	4億5,466万円	4億5,155万円	—	不用額	311万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院経営企画課 ☎24-1111 FAX24-1565

■一般会計の執行状況



【歳入】

区分	予算現額	収入済額	収入率
市税	140億5,606万円	83億6,268万円	59.5%
地方譲与税	5億2,707万円	1億6,366万円	31.1%
地方消費税 交付金	16億7,625万円	10億7,197万円	64.0%
地方交付税	109億1,070万円	73億1,817万円	67.1%
分担金及び 負担金	6億7,944万円	2億5,904万円	38.1%
使用料及び 手数料	9億5,998万円	2億8,141万円	29.3%
国庫支出金	51億2,564万円	20億2,625万円	39.5%
県支出金	30億538万円	5億2,123万円	17.3%
財産収入	9,539万円	3,658万円	38.3%
寄附金	1,080万円	1億2,070万円	1117.6%
繰入金	5億5,609万円	0円	0.0%
繰越金	11億5,534万円	11億5,534万円	100.0%
諸収入	5億6,631万円	1億6,092万円	28.4%
市債	59億7,020万円	0円	0.0%
その他の 交付金	5億3,189万円	1億9,400万円	36.5%
合計	458億2,654万円	216億7,195万円	47.3%

【歳出】

区分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	3億2,637万円	1億6,373万円	50.2%
総務費	62億8,670万円	19億3,991万円	30.9%
民生費	145億7,222万円	48億8,717万円	33.5%
衛生費	45億5,311万円	14億3,786万円	31.6%
労働費	1億784万円	7,908万円	73.3%
農林業費	21億8,373万円	7億7,449万円	35.5%
商工費	6億3,809万円	4億2,950万円	67.3%
土木費	33億8,949万円	10億5,161万円	31.0%
消防費	30億4,011万円	12億5,166万円	41.2%
教育費	36億5,440万円	13億701万円	35.8%
災害 復旧費	5億2,695万円	1億7,573万円	33.3%
公債費	65億1,753万円	32億4,499万円	49.8%
予備費	3,000万円	0円	0.0%
合計	458億2,654万円	167億4,274万円	36.5%

■特別会計の執行状況



会計名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	112億4,549万円	46億3,990万円	41.3%	50億2,508万円	44.7%
	住宅新築資金等貸付	1億2,223万円	1,906万円	15.6%	1億1,222万円	91.8%
	駐車場事業	3,709万円	1,797万円	48.4%	817万円	22.0%
	介護保険事業	99億372万円	43億1,579万円	43.6%	41億696万円	41.5%
	農業集落排水事業	13億4,470万円	4億4,968万円	33.4%	4億1,451万円	30.8%
	公共下水道事業	9億7,113万円	4億671万円	41.9%	3億3,335万円	34.3%
	浄化槽事業	2,353万円	1,128万円	47.9%	699万円	29.7%
	サービスエリア	1,337万円	628万円	47.0%	339万円	25.4%
	後期高齢者医療	10億7,028万円	3億4,157万円	31.9%	3億9,747万円	37.1%
	財産区	島ヶ原財産区	2,808万円	212万円	7.5%	393万円
大山田財産区		1,778万円	1,399万円	78.7%	36万円	2.0%
合計		247億7,740万円	102億2,435万円	41.3%	104億1,243万円	42.0%

伊賀市の予算執行状況を報告します

－平成27年度上半期の財政状況－

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、予算に対する歳入・歳出の執行状況などを報告します。平成27年度上半期（4～9月）の予算執行状況（9月30日現在）について、お知らせします。

※表示単位未満を四捨五入していますので、予算書の金額（千円単位）と一致していない場合があります。

■市税の状況(滞納繰越分を含む)



区分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	57億7,641万円	29億130万円	50.2%
固定資産税	72億7,630万円	48億8,044万円	67.1%
軽自動車税	2億5,342万円	2億5,134万円	99.2%
市たばこ税	6億8,477万円	2億9,774万円	43.5%
鉱産税	5万円	2万円	40.0%
都市計画税	7万円	1万円	14.3%
入湯税	6,504万円	3,183万円	48.9%
合計	140億5,606万円	83億6,268万円	59.5%

■市債・企業債残高



会計名	現在高
一般会計	533億円
特別会計	173億円
企業会計	184億円
合計	890億円

■一時借入金はありません。



【問い合わせ】 財政課 ☎ 22-9608 FAX 22-9694

平成27年度(第69回)

芭蕉祭



一般の部 特選

俳聖松尾芭蕉の業績を称え遺徳を偲ぶ「平成27年度(第69回)芭蕉祭」が、10月12日(月祝)、上野公園を中心に行われました。

芭蕉翁銅像、文学碑への献花、献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で厳かに式典が行われました。式典は、「芭蕉祭子ども合唱団」による「芭蕉さん」の斉唱で始まり、献俳句特選句の披講、懸額除幕、各受賞者への表彰などが行われました。

今年の献俳句は、全国各地・世界各国から、一般の部に8,036句、テーマの部に1,596句、児童・生徒の部に27,531句、英語俳句の部に33カ国から860句、連句の部に118巻、絵手紙の部に702枚、ポスター原画の部には448枚の応募がありました。各部門の特選句と、一般の部で入選した市内の皆さんの句を紹介します。

【問い合わせ】
文化交流課 ☎22・9621 FAX 22・9694

▼有馬朗人 選

加賀の国影笛を聞く雪時雨
虫送る休耕田も隠し田も
秩父市 須田真弓
大垣市 山下美夜子

▼稲畑汀子 選

峰に入る熊野古道は木の芽どき
踊り好き秘めにし人の旅仕度
尾鷲市 岡村紀洋
大分市 高柳和弘

▼茨木和生 選

城下より仰ぐ城山山桜
こんなにも山桜竹伐りたれば
枚方市 さとうひろこ
多摩市 田中久幸

▼宇多喜代子 選

高波の打ち合ふ礁北齋忌
物の影なべて大きく秋彼岸
名古屋市 市之瀬肇
津市 奥山功

▼岡崎光魚 選

そぞろ寒刺繍のほつるる太刀袋
キャベツ剥く芯のあたりに父母のこゑ
伊賀市 松本ちい
札幌市 佐藤多美子

▼小澤實 選

焼諸の皮きらきらと落ちにけり
夜涼みやスナック菓子を送り
高松市 涼野海音
東京都港区 長谷川照子

▼鍵和田穂子 選

爛熟の世や錆色の薔薇咲かせ
蒼天に連峰据ゑて翁の忌
新宿区 森尻禮子
岡崎市 小川八重子

▼金子兜太 選

今も夏はるかも夏や少年兵
父水漬くルソンの海の満月に
名古屋市 早坂貞三
天理市 能登つくも

▼黒田杏子 選

平和とは戦わぬこと蝉鳴きぬ
戦無き七〇年に注連飾る
草津市 山根悠翁
福岡県 濱田イサオ

▼塩田数柑子 選

梅雨深し空き家問題抄らず
山鉾を守る町衆の心意気
伊賀市 浅野睦月
京都市 花野里美

▼棚山波朗 選

雨あとの山襲げぶる翁の忌
鯨挿しに波尖りくる湖北かな
伊賀市 中森三津子
伊賀市 浜地和恵

▼西村和子 選

かんばせを寄せ芍薬を曇らする
夕立の山河渡りて来し句ひ
岸和田市 西浦昭美
伊賀市 久保善信

▼長谷川權 選

秋声はこの一天の何処より
藁馬の耳は枇杷の葉虫送り
津市 大川きよ女
名古屋市 黒野涼子

▼星野椿 選

梅雨明の宙にゴンドラすれ違ふ
雪吊の縄千本を解放す
岡崎市 山口節子
北広島市 水口茂

▼正木ゆう子 選

海賊のラム酒も風邪に敵はざる
榎芽吹く去年の熊棚そのままに
神戸市 松下弘美
福島県 黒澤正行

▼三村純也 選

読初の谷崎源氏須磨の巻
草笛の風にのりゆく高音かな
長岡京市 藤堂くにを
堺市 伊藤とし子

▼宮田正和 選

子の描く魚の空翔く夏休
胸擦つて水かがやかす夏つばめ
尾鷲市 中森泰次
伊賀市 米野てるみ



英語俳句の部 特選

▶加藤耕子 選(訳)

drop by drop the icicle loses its life glittering in sun
(日に光りつららのしづく生命失す)
Joachim Thiede (ヨアヒム・ティエーデ) /ドイツ

A bright hue through the green wave rhyming with spring
(さみどりのひかりのしらべ春の詩)
Ram Krishna Singh (ラム・クリシュナ・シン) /インド

連句 特選

▼今村苗 東條士郎 西田青沙 和田忠勝 共選(五十音順)

※半歌仙『灌佛の』の巻 富山県 瀧澤尚子 捌

灌佛の日に生れ逢ふ鹿の子哉 芭蕉翁

天天下なべてうららか 瀧澤尚子

誰一人気付くことなき童にて 三輪和

走り根多き杣たちの径 尚子

祝歌の聲は野太し月の宴 和

名物なれば推しは麦とろ 尚子

ファッションのイタリア仕込み爽やかに 和

君へ君へと利かぬブレーキ 尚子

優しさをてつきり愛と勘違ひ 尚子

水雨もよけれもの想ふとき 尚子

煎茶などワイングラスで汲む時代 尚子

伸縮自在法の解釈 和

月影に怪しきけはひ肝試し 尚子

蝉の蛻のしがみつく枝 和

肩書を外せば軽くなるものを 尚子

秘湯巡りでツアー激安 和

ホールインワンの奇跡よ花に美酒 尚子

夢の続きを語れ佐保姫 和

平成二十七年七月十九日 満尾文音

テーマの部 特選

▼片山由美子 選

夏木立自転車で来る北大生 伊賀市 森中幸枝

裸木となるにためらひなかりけり 高山市 小林昌子

絵手紙 特選

阿山小学校六年 福島実咲



ポスター原画 特選

新居小学校四年 山口裕真

児童・生徒の部 特選

〔保育園(所)・幼稚園・小学校一〜三年〕

▼喜多富美・永井みよ・東樫東子・福山良子・横田線一 共選(五十音順)

すいぞくかんだつまきみたいなあじのむれ
 うみにいくかかとであるくあついな
 えいみたよゴートルつけてうみのなか
 にわのはなえらんでまいるぼんのはか
 あまやどりあずまやでできくせみのこえ
 うぐいすがおにぎりたべるぼくのそば
 とけいそうおしべとめしべ花の中
 つゆぐもり雨ふりそうな二時間目
 くらやみにかじかがえるのこえひびく
 入学しき大かんばんのよこにたつ
 のぞきこむザリガニさがしチャイムなる
 カヤックでどうくつくぐる夏の海

ひかり保育園 藤岡優生
 古山保育園 ありとしりんず
 府中保育園 みやもとなる
 友生小学校一年 ふくだかほ
 島ヶ原小学校一年 やまもとあやか
 八峰町立堀川小学校一年 畠山桐依
 上野西小学校二年 まつ田はるか
 高岡市立伏木小学校二年 岡田玲那
 青山小学校二年 上田周
 高岡市立東五位小学校三年 竹下佑人
 高岡市立伏木小学校三年 川原昇悟
 阿山小学校三年 その川え真

〔小学校四〜六年〕

▼北村保・北村みち・佐々木経子・西村八洲子・松本ちい 共選(五十音順)

あずまやに追いかけてくるキリギリス
 がんばって思わず応援せみの羽化
 はか石にたましいねむるつゆ晴れま
 白い球一直線に夏空へ
 そ父みまう病院坂にせみしぐれ
 能登の夜キリコ祭りの火がともり
 五稜郭きれいに落ちた流れ星
 見わたせば夏風かおる千枚田
 夏富士の裾野をめぐる母子旅

三訪小学校四年 谷口朱音
 鞆田小学校四年 竹内幸成
 柘植小学校四年 平井幸祈
 友生小学校五年 宮田莞爾
 成和東小学校五年 兼清紗矢
 新居小学校五年 徳井快香
 八峰町立堀川小学校六年 武田天智
 友生小学校六年 山中美弥
 上野西小学校六年 磯尾久夏



〔中学校・高等学校〕

▼下村哲朗・土井陽代・濱地和恵・藤井充子・山村勝子 共選(五十音順)

太陽光パネルの上をつばめ舞う
 あさはやくマラソンに出てきりの中
 走るたび体操服が汗模様
 日焼けした足に白波引き返す
 里帰り祖母に合わせて青田道
 雲眺めかすかに見える蜘蛛の糸
 校舎からプール開始の合図きく
 心地良い部活帰りの蝉の声
 イヤホンを外せばそこに蝉の声
 星月夜部活帰りの無人駅
 もういいかい声のする方にも若葉
 五月雨を断ち切るやうに弓放つ

城東中学校一年 永井光
 崇広中学校一年 西岡大世
 緑ヶ丘中学校一年 市悠翔
 城東中学校二年 森口莉乃
 崇広中学校二年 藤島眞香
 松阪市立鎌田中学校三年 川村綾音
 緑ヶ丘中学校三年 西岡征輝
 崇広中学校三年 宮本佑樹
 三重県立名張桔梗丘高等学校一年 中西彩花
 茨城県立下妻第一高等学校三年 勝田華菜子
 愛知県立安城高等学校一年 鶴田覚士

一般の部 入選

※伊賀市在住の人のみ掲載しています。

▼有馬朗人 選

もぢずりや石ひとつ置く遺髪塚

和田美実

▼稲畑汀子 選

校舎より抜きん出てをり大夏木
牡丹寺ぼうたんに酔ひ人に酔ひ
露涼し日の差すまでの畑仕事
鮎川の瀬音親しみたもとほる

永井二紗子

松井和子

北村みち

藤井充子

西田扇女

子日康子

▼茨木和生 選

鮑海女龍宮さんと海讀ふ

福山良子

▼宇多喜代子 選

梅雨深し正座して見る地獄絵図
恙なき余生の一日田草とる
我が影に蹟く一步炎天下
夏椿しづかに落つる胸の中

澤井とき子

和田好子

神尾早智子

石原京子

▼岡崎光魚 選

仔牛着く早苗饗の日の厩
焙炉師の抽出し多き戸棚かな
蟻と蟻行き違ふ頭をぶつけあひ
雪墜ちて設へし畏潰れけり

橋本良

谷本まさ子

永井みよ

島井節

▼小澤實 選

人参の皿並びたる神馬前

西川宏子

▼鍵和田柚子 選

父の汗背の子の汗と混りあふ
柚子の花柚子と言う名の子に匂ふ

堀内智恵子

喜多柚子

▼金子兜太 選

向日葵や小鳥の出逢ふ喫茶店

保田ひろ子

▼黒田杏子 選

紅花の適へる古伊賀破袋

福山良子

目に入りし汗の痛さに鎌を置く
翁偲び土芳を慕ふ秋の伊賀
塩田數柑子 選

西出喜子
和田嘉也

永く病み苛立つ日日の蟬時雨
デジタル化進む医療に松落ち葉
底知れぬ噴火に脅え梅雨に泣く
セールの電話疎まし昼暑く
サングラス外せば優し母となり

森本禾穂
安本毬花

はしやく子の手より逃れて天道虫
椋鳥の百の啼き声夕まぐれ
伊賀盆地城を真中に灼けてをり
黙禱の影より影へ揚羽蝶

安井厚子
山下多恵子

地に触れむばかりに纏れ鳥の恋
帰省して船の汽笛に見覚めけり
睡蓮の白を冥めて日照雨過ぐ
水打てり路地の奥なる悉皆屋

葛原恵子
小倉葉子

▼西村和子 選

▼棚山波朗 選

▼長谷川權 選

▼星野椿 選

▼正木ゆう子 選

▼三村純也 選

▼宮田正和 選

呼び起こす大地のチカラ畔を焼く
草笛のやうやく吹けし笑顔かな
待つ子には仲々暮れぬ螢の夜
ひたすらに眠れば癒ゆる春の風邪
遠雷や天安門の赤き壁

北村みち
森中幸枝

西田扇女

岡田節

堀内智恵子

▼宮田正和 選



芭蕉忌へ今年最後と献詠す
大琵琶の銀の細波今朝の秋
夕蟬のしみ入る野猿供養塔
風青し柳若葉の大揺れに
ペランダのトマト熟れしと子の便り

喜多柚子
澤井とき子
宮谷ふさ子
古川幸子
菊本博子

米野てるみ

西野登志子

山下久美

小倉葉子

葛原恵子

山下多恵子

安井厚子

安本毬花

森本禾穂

西出喜子

和田嘉也

宮谷ふさ子

山よしゑ

松尾尚泰

山島勝年

富田悦子

森中幸枝

藤井充子

久保敏久

井上英子

松井和子

羽根千恵

箱林一正

中嶋國博

市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労賞と奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まり、市制施行11周年を記念し、11月2日に表彰状などを贈呈します。

【市政功労賞】

村田 かよさん (上野玄蕃町)



昭和21年に「上野文化会」を設立し、多分野・多岐に渡る文化人を招かれました。昭和

25年に開設された公民館では県内初の女性主事となり、女性を取り巻く問題に奔走されました。また、鈴鹿市男女賃金差別訴訟では、原告を守る会会長を務め、女性を理由とする賃金・昇格差別と闘われました。昭和58年には上野市初の女性市議会議員を務められるなど、女性の地位向上に努めた功績は顕著です。

福井 健二さん (生流里)



伊賀の城館調査に早くから携わり、県の中世城館調査では、伊賀地域の中心的な役割

を果たされました。上野城と城下町に関する多数の著作を発表されており、今年9月末まで、伊賀文化産業協会専務理事として、伊賀文化産業城の管理・運営にあたられました。また、研究の成果を元にした講演、展示なども精力的に行い、芭蕉翁顕彰、古文献刊行などの事業でも、専門的な指導、助言を行われています。

戦後間もない頃、当時の上野市長である中井徳次郎氏によって任命され、奥瀬平七郎氏、北泉肇子氏とともに市の公民館を開設しました。当時の思いは大変懐かしく、今でも鮮明に覚えています。これまで活動してきたことが、少しでも現在の伊賀市のために役に立っていれば幸いです。

このような賞に選んでいただいたことに感謝し、有り難く頂戴したいと思います。

このような名誉ある賞をいただき、自分の研究が評価され感謝の気持ちでいっぱいです。

中世城館調査では、今も山中に入り測量などを行っており、健康の秘訣だと考えています。また、貴重な資料を持ち寄っていただける機会も多く、喜びと同時にやりがいを感じています。一度始めたら極めたい性分なので、これからも元気に頑張りたいと思います。

半田 愛さん (柘植町)



旧伊賀町議会議員・伊賀市議会議員として地方自治の発展に尽力されました。

また、男女共同参画審議会委員、柘植地域まちづくり協議会女性部部長、いがのみち女性会議代表として、地域振興活動をされるとともに、伊賀市商工会理事、役員などとして、商工振興に貢献いただいています。

森野 廣榮さん (服部町)



旧上野市議会議員・伊賀市議会議員として永きにわたり地方自治の発展に尽力

されました。上野市議会副議長や監査委員、伊賀市議会教育民生常任委員会委員長などとして議会の円滑な運営と地域発展に大きく貢献されました。現在は、伊賀市更生保護女性の会会長として活動されています。

【善行賞】

月見の献立再現の会



この荣誉ある賞は、私個人ではなく、永年にわたり私を支え、お力添えいただいた皆さんと共に賜ったものと心より感謝とお礼を申し上げます。振り返ると、病後児保育施設を実現できたことや環境分野に力を入れてきたことなどが心に深く残っています。これからもお手伝いさせていただけることがあれば微力ですが、取り組んでいきたいと思っています。

松尾芭蕉が残した自筆「月見の献立」にちなんだ料理を再現し、芭蕉翁顕彰のため、これまで継承・普及の活動を続けてこれ来ました。平成10年の会発足以来、たゆまぬ研究と努力を重ねられ、今日に至るまで、毎年芭蕉祭にあわせ、全国からお越しいただいた俳人などの招待者に対し、料理を提

供するなど積極的な活動をされています。

皆さんのお支えによって成り立っている活動であり、こうして継続してこられたことに幸せを感じています。月見の献立は素朴な料理ですが、手間ひまがかかり、ボランティアだからこそここまでこれたのだと思います。これからも芭蕉さんの「心」を全国へ広めるため、活動を続けて参ります。

～人権の大切さを学び、差別や偏見のない明るい社会のために！～

11月11日～12月10日は

“差別をなくす強調月間”です

阿山地区人権フェスティバル 2015

- ◆と き：11月28日(土) 午後1時30分～
- ◆と ころ：あやま文化センター さんさんホール
- ◆内 容：人権講演会（講演・落語・和芸披露）
《演 題》「地上に平和を 人に笑顔を～笑いは世界の共通語～」



《講 師》 NPO 法人国境なき芸能団
代表 笑福亭鶴笑さん

◆問い合わせ

阿山支所振興課
☎ 43-1543 FAX 43-1679

《人権イベントのお知らせ》

市では、毎年「差別をなくす強調月間」に、市内各地で人権イベントを実施しています。

この機会にぜひ、近くで行われる催しにご参加ください。

※各会場では、手話通訳と要約筆記があり、磁気誘導ループが設置されます。（阿山地区人権フェスティバル 2015 のみ、要約筆記なし）

人権を考える市民の集い

- ◆と き：12月6日(日) 午後1時30分～
- ◆と ころ：伊賀市文化会館 さまざまホール
- ◆内 容：①人権作品表彰・作文朗読
②人権講演会
《演 題》「性別って、2つだけ？
～知らないではすまされないLGBT～」

《講 師》

トランスジェンダー活動家
山口 颯一さん

◆問い合わせ

人権政策・男女共同参画課
☎ 47-1286 FAX 47-1288
島ヶ原支所振興課
☎ 59-2053 FAX 59-3196



差別をなくす いがまの集い

- ◆と き：11月27日(金)
午後7時30分～
- ◆と ころ：ふるさと会館いが 大ホール
- ◆内 容：人権講演会
《演 題》
「ずっと笑顔でいたいから～豊かです
てきな自分をめざして～」

《講 師》 滋賀県小学校職員
今村 力さん

◆問い合わせ

伊賀支所振興課
☎ 45-9108 FAX 45-9120



2015 人権のつどい

- ◆と き：12月5日(土) 午後1時30分～
- ◆と ころ：青山ホール
- ◆内 容：①青山小学校・青山中学校からの発信
②講演ライブ「～知ろうとするより、感じてほしい～」

《講 師》
RAMO(自閉症の息子と父の音楽ユニット)



◆問い合わせ

青山支所振興課 ☎ 52-1115 FAX 52-2174

おおやまだ人権フェスティバル 2015

- ◆と き：11月29日(日)
午後1時30分～
- ◆と ころ：大山田農村環境改善センター
多目的ホール
- ◆内 容：①人権作品発表
②人権講演会
《演 題》
「人権文化を考える～福を運んだ人形まわし～」

《講 師》 芝原生活文化研究所
代表 辻本 一英さん

◆問い合わせ

大山田支所振興課
☎ 47-1150 FAX 46-0135



◆ あなたの電話で救われる子どもがいます

11月は児童虐待防止推進月間

【問い合わせ】 こども家庭課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

子どもたちを虐待から守るため、虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。連絡は匿名で行うことも可能です。通告は支援の始まりです。

児童虐待とは次のような行為です。

《**身体的虐待**》 殴る、蹴る、投げ落とす、叩きつける、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど
《**性的虐待**》 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど
《**ネグレクト**》 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど
《**心理的虐待**》 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（ドメスティックバイオレンス：DV）など

◆ 乳幼児揺さぶられ症候群をご存じですか

赤ちゃんが泣き止まないからと言って、激しく揺さぶらないでください。

見た目にはわかりにくいですが、頭（脳や網膜）に

損傷を受け、重い障がいが残ったり命を落としたりすることもあります。

どうしても泣き止まないときは、赤ちゃんを安全なところに寝かせて少しの間その場を離れ、まずは自分の気持ちを落ち着かせましょう。

【児童虐待の相談・通報・通告先】

子どもの養育について悩みがある場合も、気軽にご相談ください。

- 福祉相談調整課 ☎ 22-9609
- 学校教育課 ☎ 47-1283
- 健康推進課 ☎ 22-9653 ○ 各支所住民福祉課
- 三重県伊賀児童相談所 ☎ 24-8060
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21-0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62-0110
- 伊賀少年サポートセンター ☎ 64-7837
- 三重県中勢児童相談所（午後5時以降や土・日曜日、祝日の緊急時） ☎ 059-231-5901
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189
- お近くの民生委員・児童委員、子どもが通っている学校や保育所（園）・幼稚園など

パブリックコメント(ご意見)募集

第3次伊賀市男女共同参画基本計画(中間案)

「伊賀市男女共同参画基本計画」は、男女共同参画社会の実現に向け、地域の実状に沿いながら、市が市民、事業者などと協働で男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に進めるための計画です。

このたび平成28年度からの第3次基本計画中間案がまとまりましたので、市民の皆さんのご意見を募集します。

【募集内容】

第3次伊賀市男女共同参画基本計画中間案に対するご意見

【閲覧場所】

- ① 市ホームページ
- ② 人権政策・男女共同参画課（男女共同参画センター）

【提出先・問い合わせ】

〒518-0873

伊賀市上野丸之内500番地

伊賀市人権生活環境部人権政策・男女共同参画課

③ 各支所振興課

④ 各地区市民センター

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名を記入し、ご意見（「該当箇所」とそれに対する「意見内容」）を記載の上、郵送・ファックス・Eメール・持参のいずれかで提出してください。

※提出いただいたご意見・ご提案は計画策定の検討資料とし、後日とりまとめの上、市ホームページ、人権政策・男女共同参画課、各支所振興課で公表します。

※個別の回答は行いません。

※いただいた意見書などは返却しません。

【提出期限】 12月2日(水) ※必着

☎ 22-9632 FAX 22-9666

☒ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



◆ 来春4月からの利用を希望する人はお申し込みください

放課後児童クラブ利用希望者募集

【問い合わせ】 子ども家庭課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

放課後児童クラブとは？

共働きなどで、学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって適切な遊びや生活の場を提供します。

放課後児童クラブ名	所在地	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354 番地	40 人
放課後児童クラブ 第2フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153 番地	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276 番地	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181 番地	70 人
新居放課後児童クラブ	西高倉 3146 番地	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986 番地の1	25 人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114 番地	40 人
中瀬放課後児童クラブ 「ネバーランド」	西明寺 105 番地	30 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘2丁目 11 番地	60 人
放課後児童クラブ第2風の丘	ゆめが丘6丁目 6 番地	60 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2407 番地の10	20 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160 番地	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659 番地の5	30 人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696 番地の9	20 人
阿山放課後児童クラブ 「ポップコーン」	馬場 1045 番地	30 人
大山田放課後児童クラブ 「あっとほうむ」	平田 25 番地	30 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘2丁目 266 番地	55 人

※来春4月から設置予定の成和西放課後児童クラブ（仮称）、成和東放課後児童クラブ（仮称）の募集については、後日改めて案内します。

【受付期間】

11月9日(月)～30日(月) 午後3時～6時
※土・日曜日、祝日を除く。

【対象者】 小学生 ※低学年から優先します。

※申請者が多数の場合は利用できないことがあります。

【利用料】 通常利用（平日の放課後など）の場合

月額 8,000 円/人

※長期休業時（春・夏・冬休み）などは、別途料金が
必要です。

【申込書配布場所】 左の表にある各放課後児童クラブ・子ども家庭課・各支所住民福祉課

【申込先】 希望する放課後児童クラブへ直接お申し込みください。

【問い合わせ】 ○子ども家庭課

○伊賀支所住民福祉課 ☎ 45-9105 FAX 45-9120

○島ヶ原支所住民福祉課 ☎ 59-2163 FAX 59-3196

○阿山支所住民福祉課 ☎ 43-0332 FAX 43-1679

○大山田支所住民福祉課 ☎ 47-1151 FAX 46-1764

○青山支所住民福祉課 ☎ 52-3228 FAX 52-2174

◆ 申告の時期が近づいています

白色・青色申告の説明会、年末調整説明会

【問い合わせ】 課税課
☎ 22-9613 FAX 22-9618

① 所得税白色申告者の記帳説明会

【とき・ところ】

11月13日(金) 午前10時30分～11時30分
ハイトピア伊賀 3階ホール

② 所得税青色申告決算等説明会

【とき・ところ】

○ 11月13日(金) 午後1時30分～3時30分
ハイトピア伊賀 3階ホール
○ 11月17日(火) 午前10時～正午

名張市武道交流館いきいき 会議室（名張市蔵持町里 2928 番地）

※平成27年分青色決算書用紙は確定申告書用紙などに同封して送付します。（電子申告の人には送付しません。）

なお、確定申告書用紙や青色決算書用紙は、国税庁ホームページからダウンロードできます。

③ 平成27年分年末調整等説明会

<郵便番号が〒518-0000～518-0227の人、
前3桁が〒519の人>

【とき・ところ】

11月18日(水) 午後1時30分～3時30分
三重県伊賀庁舎 7階大会議室

<郵便番号が〒518-0801～518-1429の人>

【とき・ところ】 11月19日(木) 午前10時～正午
三重県伊賀庁舎 7階大会議室

※説明会に関する書類は対象となる人に事前に送付しますので、当日必ず持参してください。不足する書類がある場合は、説明会場または上野税務署で配付します。

【問い合わせ】

①②：上野税務署個人課税第一部門 ☎ 21-0289

③：上野税務署 法人課税部門 ☎ 21-0953

◆ 私たちと一緒に働きませんか

看護師(正規職員)募集

【問い合わせ】 上野総合市民病院庶務課
☎ 41-0065 FAX 24-1565



上野総合市民病院では、より多くの患者さんを受け入れ、質の高い看護を提供するため、看護師を募集します。

看護部では、患者さんに寄り添う看護を実現するため、充実した教育体制の構築に取り組むとともに、院内保育や研修体制などの勤務環境を整えています。

病院見学は随時対応しています。まずは、お気軽にお問い合わせください。

【対象者】

昭和31年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人、平成28年3月末までに取得見込みの人

【募集人数】 15人程度

【選考試験日】

平成28年1月23日(土) 午後

※時間などは応募した人に後日お知らせします。

【試験会場】 上野総合市民病院

【選考方法】 作文・面接

【提出書類】 平成27年度伊賀市職員選考採用試験受験申込書(1通)、外国籍の人は住民票などの在留資格を証する書類(1通)

【応募期限】 平成28年1月14日(木)

【採用予定日】 4月1日

【勤務形態】

3交代制(日勤・準夜勤・深夜勤の4週8休制)

【勤務条件】 初任給(平成27年4月現在)

○4年制大学卒業者 基本給:187,700円

主な手当(概算):111,800円

○3年課程卒業者 基本給:180,800円

主な手当(概算):111,800円

※看護師確保手当、病院勤務手当(月20日勤務)、夜間看護手当(準夜勤4回、深夜勤4回)などの手当を含む一例です。経験に応じて換算措置があります。

※支給要件に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当などを支給します。

※昇給は年1回(1月)、期末・勤勉手当は年間4.1月分です。(平成26年実績)

【休暇】

年次有給休暇、特別休暇(結婚・産前産後・子の看護・忌引・ボランティアなど)、病気休暇、介護休暇など。また、育児休業制度、部分休業制度も整備しています。

【申込先・問い合わせ】

○〒518-0823 伊賀市四十九町831番地

伊賀市立上野総合市民病院事務部庶務課

○人事課 ☎ 22-9605 FAX 22-9616

◆ 皆さんの自慢の産品を伊賀ブランドに

「伊賀ブランド」認定をめざしませんか

【問い合わせ】 商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9628

伊賀の風土と暮らしが育み、伊賀の匠の知恵と技が結集した優良な伊賀産品と、その生産または製造などに携わる事業者などを「伊賀ブランド」として認定し、販路の拡大をめざします。皆さんご自慢の産品の申請をお待ちしています。

【認定対象】

原則として伊賀地域で生産、製造、加工された産品(一次産品、加工品、工芸品)とその事業者など

【申請資格】

- ①農業・林業・漁業または製造業やサービス業を営む事業者など(個人・法人・団体)で、原則として伊賀地域に主たる事業所があること。ただし、一次産品については、個人事業者は申請できません。
- ②伊賀市などが賦課徴収する住民税などに滞納がないこと。

③生産・製造・加工・販売などについて、法令などの規定に違反していないこと。

④責任者、責任の所在が明確であり、第三者からの苦情、要望などに対する処理体制が確立されていること。

【申請方法】 「伊賀ブランド認定申請の手引」をよくお読みいただき、申請書類に必要事項を記入の上、関係書類を添えて郵送または持参で提出してください。※詳しくはお問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

【審査方法】 書類審査・プレゼンテーション審査

※認定委員会が認定基準に照らして審査します。

【申請期限】 11月30日(月) 午後5時 ※必着

【提出先】 〒518-0873

伊賀市上野丸之内500番地 ハイピア伊賀2階
伊賀市産業振興部商工労働課

◆ 社会全体で青少年の健全育成に取り組みましょう

11月は子ども・若者育成支援強調月間

【問い合わせ】生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

今日の青少年をとりまく環境は、情報化の進展などにより大きく変化しています。スマートフォンを始めとする新たな機器・サービスが急速に浸透する中、犯罪被害や児童虐待事件などによる被害、いじめなど、青少年をめぐる問題は依然として深刻です。

また、青少年による非行や犯罪を増加させている要因のひとつとして、青少年の行動に対する大人の無関心さや規範意識の低下が指摘されるなど、「大人の責任」が問われています。

これらの課題に対して、家庭や学校、企業、地域など社会全体で青少年健全育成に取り組んでいく必要があります。このため、教育委員会と伊賀市青少年育成市民連絡会議では次のことを重点的に取り組んでいきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎子ども・若者育成支援広報啓発活動の実施

市内の大型店舗などで街頭啓発活動を行い、市民総ぐるみで青少年の健全育成に日常的に取り組んでいくよう広報啓発活動を推進します。

◎青少年に有害な環境をなくす活動などの推進

青少年の非行を誘発しやすい施設などを巡回し、関係者の協力を求めることで青少年をとり巻く有害環境をなくす活動を推進します。

◎研修会などの開催

青少年健全育成に関する講演会や研修会を通じて、青少年の健全育成についての理解を深めていきます。

《青少年センター》

非行問題や交友関係など青少年の悩みを解決するため、伊賀市青少年センター主任補導員が電話や面接で、指導・助言を行っています。

お気軽にご相談ください。

【相談場所】

青少年センター（上野ふれあいプラザ 中3階）

【相談電話番号】

☎ 24-3251

【相談日・時間】

月～金曜日
午前9時～午後4時（祝日は除く。）

◆ 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

国民年金のはなし

【問い合わせ】保険年金課
☎ 22-9659 FAX 26-0151

国民年金保険料は、所得税と住民税の申告の際に全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書または領収書を添付してください。

◆ 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」

○ 1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人

今年11月上旬に日本年金機構本部から送付されます。

○ 10月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を今年初めて納付した人

翌年の2月上旬に送付されます。なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、本人の社会保険料控除に加えることができますので、家族あてに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

※ 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されて

いるねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤルにお問い合わせください。

《1日伊賀年金事務所を開設します》

日本年金機構では、皆さんに公的年金を身近に感じていただき、年金制度に対する理解を深めていただくため11月を「ねんきん月間」として定め、伊賀市に1日年金事務所を開設します。

1日年金事務所では、年金受給・国民年金保険料納付・厚生年金保険や健康保険加入のご相談、その他年金制度に関するご相談をお受けします。ぜひお気軽にご利用ください。

【と き】

11月17日(火)
午前10時～午後3時

【と ころ】

ゆめぼりすセンター 会議室



【問い合わせ】

保険年金課・各支所住民福祉課
津年金事務所 ☎ 059-228-9112

お知らせ 健康診査はお済みですか

① 特定健康診査

国民健康保険に加入の40歳以上の人と、後期高齢者医療制度に8月31日までに加入した人に受診券を送付しています。

② 国民健康保険簡易人間ドック

応募いただいた人のうち、当選者に受診券を送付しています。

※受診券をお持ちの人で医療機関にまだ予約をしていない人は、手続きをお急ぎください。キャンセルする場合は、必ずご連絡ください。

【実施期限】 ①② 11月30日(月)

【問い合わせ】 保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

お知らせ 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場などにおけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性をめぐるさまざまな人権問題について電話相談を受け付けます。秘密は厳守します。

【強化週間】

11月16日(月)～22日(日)

【相談受付時間】

○平日：午前8時30分～午後7時

○土・日曜日：午前10時～午後5時

【相談電話】

☎ 0570-070-810 (全国共通)

【問い合わせ】 津地方法務局人権擁護課 ☎ 059-228-4193

お知らせ 三重県の最低賃金が時間額771円に改定

三重県の最低賃金は、10月1日から、18円引き上げられて、時間額771円になりました。この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート・アルバイトなど)を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

また、最低賃金の引き上げに向けた中小企業支援のための業務改善助成金制度などの支援策がありますので、ぜひご活用ください。

【問い合わせ】 三重県労働局賃金室

☎ 059-226-2108

商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9628

お知らせ 119番の日

昭和62年に、毎年11月9日が「119番の日」として制定されました。

平成26年中に伊賀市消防本部で受け付けた119番の件数は6,554件で、1日平均18件の通報がありました。

火災や急病・けがなどが目の前で発生した場合は、誰でも気が動転し興奮状態になりがちです。一刻を争うときでも落ち着いて通報できるように、普段から電話のそばに「住所・氏名・電話番号」を書いたメモなどを準備しておきましょう。

119番に通報するか迷ったときは次のいずれかにお問い合わせください。

① 三重県救急医療情報センター

☎ 24-1199

受診可能な医療機関がわからないとき、24時間365日医療機関を案内しています。

② 伊賀市救急相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

救急車を呼ぶ判断に迷ったとき、医師、看護師、相談員が24時間365日相談に応じてくれます。

【問い合わせ】

消防本部消防救急課

☎ 24-9116 FAX 24-9111



お知らせ コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ助成事業を実施しています。

柘植地域まちづくり協議会では、地域のまちづくり活動の活性化を図り、住民同士の交流事業などに活用するため、屋外ステージと音響装置を購入しました。

【問い合わせ】 伊賀支所振興課

☎ 45-9108 FAX 45-9120



お知らせ 秋季全国火災予防運動

【実施期間】

11月9日(月)～11月15日(日)

《防火標語》

※平成27年度全国統一防火標語

「無防備な

心に火災が

かくれんぼ」

◆住宅防火

全国的に建物火災の大半を住宅火災が占めています。そのほとんどがちよつとした気の緩みや不注意によって起きています。

特に市内では、この時期から冬場に向け、コンロやストーブが原因の火災が多発しています。

コンロの周囲に燃えやすいものを置かない、離れるときは火を消す、ストーブの近くに燃えやすい物を置かない、火をつけたまま給油しないようにしましょう。

◆住宅用火災警報器・消火器の悪質な訪問販売・点検にご注意ください

住宅用火災警報器の設置が義務化されたことにより、訪問販売などの悪質な業者によるトラブルが発生しています。

その手口には、個人宅を訪問して住宅用火災警報器の販売や消火器の点検、薬剤の詰め替えを行い、高額な料金を請求するなどがあります。被害を防ぐため、不要な訪問販売に対しては、き然とした態度で、はっきりと断りましょう。

※消防署では実際に個人宅を訪問し、住宅用火災警報器・消火器のあっせんや販売廃棄処分は行っていません。また、特定業者に販売の依頼をすることもありません。

【問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

今月の納税

●納期限 11月30日(月)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(5期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

催し 生涯学習センター サロンコンサート 「松下洋の世界」

【とき】 11月10日(火)
午後7時～8時15分
(開場：午後6時30分)
【ところ】 ハイピア伊賀 5階多
目的大研修室
【出演】 松下 洋さん(サクソ
フォン)・黒岩 航紀さん(ピアノ)
※駐車場に限りがありますので、で
きるだけ公共交通機関をご利用く
ださい。
【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

催し 大山田温泉さるびの 11月イベント情報

○トレイルランニングキャンプ
【とき】 11月7日(土)・8日(日)
【内容】 忍者になって伊賀のお山
を駆け抜けよう!
○パン祭り
【とき】 11月8日(日)
○チンドン富都路公演
【とき】 11月14日(土)
【ところ】 さるびの温泉施設内
【内容】 歌謡曲・演歌・童謡・ポッ
プス・ジャズなど
第1ステージ：午前11時～正午
第2ステージ：午後1時～2時
○フルートコンサート
【とき】 11月15日(日) 午後2時
【ところ】
さるびの温泉 2階大広間
○桐屋いもまつり
【とき】 11月15日(日)
【ところ】 桐屋
【内容】 さつまいも、さといもな
どの試食販売
○毎月第4日曜日 ワンコインデー
【とき】 11月22日(日)
【内容】
入浴料 一般・高齢者 500円
※ 小人 400円、身体障がい者 400
円、身体障がい児 200円は通常
料金です。
※ 11月4日(火)は休館します。
※ 詳しくはさるびの温泉ホームペ
ージをご覧ください。
【問い合わせ】
大山田温泉さるびの
☎ 48-0268 FAX 48-9811
大山田支所振興課
☎ 47-1150 FAX 46-1764

催し いがまち人権パネル展

【とき】
11月4日(水)～19日(木)
午前9時～午後5時
※土・日曜日を除く。
【ところ】 いがまち人権センター
【内容】
「人権問題に関する三重県民意識
調査結果からみえてきたこと」
三重県民意識調査の中から同和問
題を中心に人権問題について調査結
果を報告するとともに、人権課題の
状況を見ていきます。
【問い合わせ】
いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

催し 寺田市民館 「じんけん」パネル展

寺田市民館では、部落差別をはじ
めとするあらゆる差別の解消をめざ
して、毎月テーマを変えて、「じん
けん」パネル展を開催しています。
【とき】
11月2日(月)～26日(木)
午前8時30分～午後5時
※土・日曜日、祝日は除く。
【ところ】 大山田農村環境改善セン
ター 1階ロビー
※寺田市民館・寺田教育集会所は大
規模改修工事のため展示場所を変
更して開催します。
【内容】
「寺田のあゆみ」
今もなお、根強く存在する部落差
別をなくすために、市民一人ひとり
が、「今、何をしなければならな
いのか」を考えるパネル展です。
【問い合わせ】
寺田市民館
☎/FAX 23-8728

催し 青山ふるさと美術文化展覧会

地域の皆さんの力作をぜひご覧く
ださい。
【とき】 11月7日(土)～9日(月)
午前9時～午後5時
※9日のみ午後1時まで。
【ところ】 青山ホール
【内容】
絵画・書・彫塑・写真・工芸・生
花などを展示します。
【問い合わせ】 青山公民館
☎ 52-1110 FAX 52-1211

お知らせ 女性に対する暴力をなくす 運動を実施します

配偶者や恋人、婚約者、同棲相手
など親密な関係にある、主に男性か
ら女性に対してふるわれる暴力や暴
言をDV(ドメスティックバイオレン
ス)といいます。
DVは犯罪です。ひとりで抱え込
まず、お気軽にご相談ください。
【実施期間】
11月12日(木)～25日(水)
【相談先】
福祉相談調整課 ☎ 22-9609
男女共同参画センター
☎ 22-9632
配偶者暴力相談支援センター
☎ 059-231-5600
伊賀警察署生活安全課
☎ 21-0110
名張警察署生活安全課
☎ 62-0110
【問い合わせ】 こども家庭課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

催し 生涯学習セミナー2015 「万葉集と伊賀」

万葉時代の伊賀に焦点をあて、万
葉集に詠まれた和歌や、当時の風習・
歴史との関係についてわかりやすく
講演します。
◆第4回
【とき】 11月14日(土)
午後1時30分～3時
【演題】
「万葉時代の人々とその暮らし」
【講師】
静岡県文化・観光部世界遺産セン
ター 教授 内山 純蔵さん
◆第5回
【とき】 11月28日(土)
午後1時30分～3時
【演題】 「万葉人のこころ」
【講師】 京都大学大学院 准教授
佐野 宏さん
【ところ】 ハイピア伊賀 5階多
目的大研修室
※申し込み不要
※ハイピア伊賀の駐車場をご利用
の場合は、講演時間中の駐車料金を
市が負担します。ただし、台数
に限りがあります。
※磁気誘導ループを設置します。車
いすでの聴講も可能です。
【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

募集します



課税課臨時職員

【募集人数】 若干名

【勤務期間】

①平成28年1月5日(火)～3月31日(木)

午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く。

②平成28年2月・3月中の20日間

午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝日などを除く。

【勤務内容】

①給与支払報告書の確認作業や一般事務補助

②申告会場の端末入力作業や一般事務補助

※詳しくはお問い合わせください。

【勤務場所】 課税課

【賃金】 6,355円/日

※距離に応じて交通費支給あり。

【応募方法】

履歴書を課税課へ持参または郵送で提出してください。

【選考方法】 面接

【応募期限】

11月27日(金) 午後5時15分
※郵送の場合は、当日消印有効

【応募先・問い合わせ】

〒518-8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市財務部課税課

☎22-9613 FAX22-9618

募集 産後ママ親子ヨーガ教室

【と き】 12月1日(火)

午前11時～正午

【と ころ】 青山保健センター運動施設

【内 容】 親子でヨーガ

【対象者】

産後3カ月～1年までの母と子

【持ち物】 室内用運動靴・運動できる服装・飲み物

【定 員】 15組 ※先着順

【参加費】 500円(施設入館料)

施設を初めて利用する人は、利用講習会を受講してください。(当日可)

詳しくはお問い合わせください。

【申込開始日】 11月10日(火)

※電話予約制

【申込先・問い合わせ】

青山保健センター

☎52-2280 FAX52-2281

募集 忍にん体操講習会

今、話題の伊賀市創作健康体操「忍にん体操」を考案者から直接学べる絶好の機会です。

基礎から楽しく学びませんか。

【と き】 12月5日(出)

①午後1時30分～2時30分

②午後3時30分～4時30分

【と ころ】 上野西小学校 体育館

【講 師】

NPO法人リズム体操研究会

河野 三千代さん

【定 員】 各回100人 ※先着順

【申込受付開始日】 11月10日(火)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎22-9653 FAX22-9666

募集 島ヶ原老人福祉センターを運営する法人を選定します



福祉サービスのより一層の向上や、島ヶ原老人福祉センターの運営をより良く

行っていくため、継続して運営できる社会福祉法人をプロポーザル方式で選定します。

※選定した法人に施設を有償で譲渡します。

【物 件】

島ヶ原老人福祉センター(島ヶ原4737番地) 1,645.55㎡

鉄筋コンクリート造 地上2階地下1階建 平成7年4月建築

【応募申込書などの提出期間】

11月10日(火)～25日(火)

午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く。)

※提出は持参に限ります。

※プロポーザルへの参加資格の審査後、個別で連絡します。

【提案書などの提出期間】

11月30日(月)～12月10日(木)

【審査方法】 提案書のプレゼンテーション・ヒアリング

※参加する場合は、必ず実施要領などを確認してください。

実施要領や応募申込時の提出書類・提案書などについて、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【提出先・問い合わせ】

島ヶ原支所住民福祉課

☎59-2109 FAX59-3196

催し やまなみ文化祭

【と き】 11月15日(日)

午前10時～

【と ころ】

ふるさと会館いが 大ホール

【内 容】

歌・踊り・演奏などやまなみ文化協会の12サークルが出演します。

【問い合わせ】

いがまち公民館

☎45-9122 FAX45-9160

催し 認知症の人と家族の会「伊賀地域つどい・交流会」

【と き】 11月24日(火)

午後1時30分～4時

【と ころ】

名張市武道交流館いきいき(名張市蔵持町里2928番地)

【内 容】

認知症の人を介護する家族の情報交換の場

【参加費】 200円

※認知症の人は無料。家族の会会員は100円。申し込み不要。認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター(中部)

☎26-1521 FAX24-7511

催し 税理士相談会

税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

【と き】

①11月14日(出)

②12月12日(出)

いずれも午後1時30分～4時30分

【と ころ】

①名張産業振興センターアスパア4階会議室D

②ハイトピア伊賀 3階商工会議所内相談室

※予約優先、1人30分程度

【対象者】

伊賀地域に在住・在勤の人

【申込先・問い合わせ】

東海税理士会上野支部

☎51-0932(午前9時～午後4時)

<http://www.ict.ne.jp/~zei-ueno/>

【問い合わせ】 課税課

☎22-9613 FAX22-9618

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

募集 「^{まろ}申の春展」絵馬募集

平成 28 年 1 月 4 日(月)～7 日(休)の干支の春展に展示する絵馬を募集します。

【対象者】 市内在住・在勤・在学の高校生以上の人

【出品点数】 1 人 1 点

※自作に限る。

【応募方法】

上野公民館で用意する板を使って、新年の干支(さる)にちなんだ絵馬を作成してください。

※板は 30 人分用意しますので上野公民館まで取りに来てください。

【応募期限】 12 月 8 日(火) ※必着

※作品はお返しできません。

【応募先・問い合わせ】 上野公民館

☎ 22-9637 FAX 22-9692

募集 自衛官になりませんか

【募集種目】 陸上自衛隊高等工科学校生徒(神奈川県横須賀市)

【応募資格】

15 歳以上 17 歳未満(平成 11 年 4 月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日生まれ)の男子

【試験内容】

○ 1 次試験: 学科試験(作文を含む)

○ 2 次試験: 身体検査・口述試験

※推薦採用試験は、上記を 1 日で行います。

【試験期日】

《一般採用》

○ 1 次試験: 平成 28 年 1 月 23 日(出)

○ 2 次試験:

平成 28 年 2 月 4 日(休)～7 日(日)

《推薦採用》 平成 28 年 1 月 9 日(出)

～11 日(月祝)までの指定する 1 日

【合格者の発表】

《一般採用》

○ 1 次合格: 平成 28 年 1 月 29 日(金)

○ 最終合格: 平成 28 年 2 月 19 日(金)

《推薦採用》 平成 28 年 1 月 20 日(火)

※採用者は、特別職国家公務員(生徒)となります。

【応募期間】

《一般採用》 11 月 1 日(日)～平成 28 年 1 月 8 日(金)

《推薦採用》

11 月 1 日(日)～12 月 4 日(金)

※詳しくはお問い合わせいただくか、インターネットで自衛隊三重を検索してください。

【問い合わせ】

自衛隊伊賀地域事務所 ☎ 21-6720

募集 IGA 地域情報交流カフェ

【と き】 11 月 27 日(金)

午後 6 時～8 時

(受付: 午後 5 時 30 分～)

【ところ】

ゆめテクノ伊賀 3 階テクノホール

【内容】

○ 第 1 部 講演 午後 6 時 10 分～

「新事業! その知財戦略で大丈夫?」

講師: ゆめテクノ伊賀 知的財産担当コーディネータ 杉山 早実さん

○ 第 2 部

女性起業家による創業体験談

午後 6 時 40 分～

○ 第 3 部 参加者交流会

午後 7 時 20 分～

【定員】 40 人

詳しくは、ゆめテクノ伊賀のホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】

ゆめテクノ伊賀

☎ 41-1061 FAX 41-1062

http://www.bunto.com/?page_id=1205

【問い合わせ】 商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9628

募集 木津川上流発見講座

川を知り、川に学び、川の再発見をしよう!

【と き】 11 月 28 日(出)

午前 9 時 30 分～午後 4 時

【ところ】 室生ダム・砂防堰堤・宇太水分神社など

※名張市役所(名張市鴻之台 1 番町 1 番地)集合

※阿騎野・人麻呂公園で昼食の予定

【内容】

環境整備・防災施設の見学

【定員】 20 人

※先着順・小学校 5 年生以上

【申込期限】 11 月 20 日(金)

詳しくは、お問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】

木津川上流河川レンジャー事務局(一社)近畿建設協会)

☎ 0742-36-8760

FAX 0742-36-8782

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>

【問い合わせ】 公共基盤推進課

☎ 43-2326 FAX 43-2324

募集 初心者ギター教室

ギターを始めたい、昔弾いていたが最近弾いていない…という人、基礎から学んでみませんか。個人のレベルに合わせて指導します。

【と き】

11 月 27 日、12 月 4 日・18 日、1 月 8 日・22 日、2 月 12 日・26 日 全て金曜日

午後 7 時～8 時 30 分

【ところ】 大山田公民館

【対象者】 中学生以上

【定員】 10 人 ※先着順

【持ち物】 ギター

※ギターの種類は問いません。

【講師】

澤江 俊雄さん

【申込受付開始日】

11 月 9 日(月) ※電話予約制

【申込先・問い合わせ】

大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131

募集 平成 28 年度三重大学医学部 医学科推薦入試地域枠 B の 市長推薦

地域医療に携わる医師を確保するために設けられた推薦入試地域枠 B の出願は、市長の推薦を受けることが要件となります。

【推薦要件】

次のすべての要件を満たす人

①三重大学の推薦要件を満たすこと

②扶養義務者が市内に 3 年以上居住していること

③卒業後、県内で地域医療に携わると確約できること

詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ・三重大学推薦入試学生募集要項をご覧ください。

【選考方法】 面接

【面接日時】

11 月 27 日(金) 午後 3 時 15 分～

【提出書類】

学校長の推薦依頼書など

【申込方法】

学校を通じて、持参または郵送でお申し込みください。

【申込期間】

11 月 5 日(休)～19 日(休) ※必着

【申込先・問い合わせ】

〒518-8501

伊賀市上野丸之内 116 番地

伊賀市健康福祉部医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673



未来を担う若者と

市長と現役高校生との座談会（10月3日）

伊賀市役所本庁舎で、まち・ひと・しごと創生市長と現役高校生との座談会を開き、市長と市内の4つの高等学校に通う生徒13人が話し合いました。

座談会の中で、市長から「今の伊賀市」「5年後、25年後の私たち」「25年後の伊賀市」についての質問を受けると、参加者は将来の自分たちや伊賀市について語り合い、充実した時間を過ごしている様子でした。



▲▶進学や就職など将来に対するさまざまな夢が語られる中、市外に出て伊賀市に戻ってきたいという意見が多く出ました。

素敵な庭づくりをめざして

庭木の整枝剪定講習会（10月5日）



▲刈り込みばさみを使ってきれいに枝を整えました。

伊賀市造園事業協力会の指導のもと、上野公園で庭木の整枝剪定講習会を行いました。

参加者はまず、剪定用具や脚立の使い方、ロープの結び方などの説明を聞いたあと、あらかじめ切り落とされたモミジやマツの枝を使いながら剪定の方法を学びました。そのあと、刈り込みばさみを使って、サツキとツツジの剪定を行いました。

この日は29人が参加し、時折熱心に質問をしながらそれぞれの腕に磨きをかけました。



▲講師の説明を熱心に聞く参加者

個性溢れる作品に

彩々教室（10月16日）

伊賀まちかど博物館普門窯で、島ヶ原公民館教室「彩々教室」を開きました。

今回の教室の内容は陶芸で、講師である伊賀焼伝統工芸士の峰おきのり興徳さんから説明を受け、参加者は粘土を使ってろくろや木の板の上で形を作っていました。お皿やどんぶり、表札など、作る作品はさまざま、積極的に講師に質問をしながら熱心に取り組んでいました。



この教室には15人が参加し、陶芸体験を通して、ものづくりの楽しさを味わいました。

◀陶芸をするにあたっての注意点やコツを講師から聞きました。



◀参加者同士で協力しながら、作品づくりに取り組む姿も見られました。
▼講師に質問をしながら慎重に作業を進めていきました。



食べられる？メモスタンド

みんな集合！こども体験教室（10月17日）



▶完成した作品



▲この日は19人の子どもたちが参加し、上手に作品を仕上げました。

いがまち公民館で、みんな集合！こども体験教室を開きました。

今回は、フェイクスイーツ作家の北出福子さんを講師に招き、樹脂粘土やアクリル絵の具などを使って、本物そっくりのムースのメモスタンド作りに挑戦しました。

子どもたちは講師のアドバイスのもと、色を塗ったり、本物のホイップクリームのように慎重に粘土を絞ったりして作品を完成させました。



▲樹脂粘土のできたイチゴにアクリル絵の具で丁寧に色を塗りました。

本紙2～7ページの「伊賀市の決算状況を報告します」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「決算って何だろう？」

「決算」とは1年間で出入りするお金を整理すること

広報いが市5月1日号のこども広場で「予算」について解説したことを覚えていませんか。

みなさんがより良い生活を送るためには何をしたら良いか、そのためにどのくらいのお金が必要かを考えて作るものが予算です。予算で1年間に入ってくる金額（収入）や使う金額（支出）を決めたら、1年の終わりに必ず「決算」をしなければなりません。決算とは、実際に収入・支出した金額がいくらだったのか、また何に使ったのかを整理することで、1年間での収入の結果を「歳入決算」、支出の結果を「歳出決算」と言います。

実際に使った金額が決算額です

例えば、歩道をつくるために100万円かかると予想します。しかし、結果的には98万円で作ることができました。このとき、予想した金額の100万円が予算であり、実際に使われた98万円が決算にな

ります。使わなかった2万円は、次の年度へ繰り越すか、貯金をする事になります。

市が自由に使い道を決められるお金の確保が必要

平成26年度の歳出決算のうち大きな割合を占めているのが、市長や市職員などの給料、子どもや高齢者などの支援にかかる費用、市の借金を返すためのお金や、電気代・水道代などです。歳入決算では、市民のみなさんが納めた税金、国や県から配られるお金、市が借りた借金などが大部分を占めています。

現在、伊賀市の収入は国や県からのお金に頼っている部分が大きくなっています。このお金は使い道が決められていて、市が必要と考える事業などに自由に使うことができません。

市では事業を見直したり節約したりすることで、自由に使えるお金を確保することが課題となっています。

【問い合わせ】 財政課

☎ 22・96008 FAX 22・96994

カラダのこと
おしえて!

予防と早期発見のための定期検査

「大腸がん」は早期発見・早期治療で治る

大腸がんの発症には「生活習慣」が関係しています

大腸がんは日本人が最も多くかかっている病気です。これは、食生活の欧米化などの生活習慣が原因であると考えられています。

大腸がんの予防法はまだはっきりわかっていませんが、動物性脂肪の摂りすぎを抑え、食物繊維を多く含む野菜を摂るなどのバランスのよい食事や、適度な運動、アルコールを適量範囲内に抑えることや禁煙など、生活習慣を見直すことが大切です。

大腸がんの検査を受けましょう

大腸がんの定期検査を受けることは非常に大切です。検査には便潜血検査と大腸内視鏡検査があり、便潜血検査は簡単で負担が少なく、40歳以上の人の受診が推奨されています。

精密検査が必要になれば、大腸内視鏡検査を受けることになります。先端にカメラのついた内視鏡を肛門から挿入し、モニターを見ながら組織を採取したり、ポリープや早期がんをその場で切除したりします。大腸の癒着があるなど内視鏡検査ができない

場合はCTコロノグラフィーという検査を行います。

40歳以上の方は便潜血検査を毎年1回、50歳になれば一度は大腸内視鏡検査を受けることをお勧めします。初めて内視鏡検査を受けた場合は1～2年後にもう一度受ければ安心です。少なくとも3年に1回のペースで内視鏡検査を受けてほしいです。

症状が現れる前に、ぜひ定期検査を

大腸ポリープの約80%は良性ですが、直径1cmを超えるとがんの危険性が急激に高まります。大腸ポリープを切除することによって、がんの発生を76～90%抑制できることや大腸がんによる死亡率を半減できることがアメリカの研究により発表されています。大腸がんは内視鏡治療が可能な段階で発見し、治療すれば、ほぼ100%完治できる病気です。ぜひ定期検査を受けてください。

(上野総合市民病院 消化器・肝臓内科部長 八尾 隆治)



【問い合わせ】 上野総合市民病院 ☎ 24-1111

◆ 日頃から体調管理に努めましょう

応急診療所だより

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

市民の皆さんの生命と健康を守ることを目的に、休日・夜間に発病したとき、内科・小児科の応急医療が受けられる応急診療所を開設しています。

応急診療所は応急処置を行うところです。次のことにご留意の上、受診してください。

○薬の調剤は院外処方です。

処方原則1日分です。ただし、連休・年末年始は除きます。

○点滴やレントゲン検査はできません。

◀伊賀市応急診療所▶

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990

【診療科目】 小児科・一般診療

【診療時間】

○月曜～土曜日：午後8時～11時

○日曜日・祝日：午前9時～正午、午後2時～5時、午後8時～11時

※受付時間は診療終了時刻の30分前まで

◆今日の一步が明日の元気に

健康上の問題がない状態で日常生活が送れる期間を「健康寿命」といいます。「平均寿命」と「健康寿命」は、全国平均で男性は約9年、女性は約13年の差があります。最期まで健康でいきいきと生活するためには、寝たきりにならず自分らしい生活ができることが一番です。そのためにも、日頃から足腰を鍛えておきたいものです。

そこで、これからの季節は外に出て、爽快な風を肌で感じながらウォーキングを楽しんでみてはいかがでしょうか。ウォーキングはからだの健康だけでなく、ストレスの解消にもなり、外気に触れることで酸素が体の隅々まで運ばれます。それにより気分転換ができ、精神を落ち着かせることができます。

歩くことで脳への酸素供給量は30～50%増えます。脳は酸素を最も必要とする器官で、酸素が不足するとイライラしたり集中力がなくなりますが、ウォーキングのあとは頭がすっきりすると言われています。

伊賀警察署だより



被害者支援相談窓口

犯罪や事故にあうと、「ケガをする」「お金を盗まれる」といった直接的な被害だけでなく、「収入の減少」や「精神的に苦しめられる」などの問題に直面します。

警察や各種被害者支援センターでは、被害者支援窓口を設け、被害にあわれた人の悩み相談や経済的支援、再被害防止の措置などの支援活動を行っています。

一人で悩まず、安心してご相談ください。また、身の回りで犯罪などの被害で悩んでいる人がいたら、次の窓口をご紹介します。

〇みえ犯罪被害者総合支援センター

☎ 059-221-7830

〇みえ性暴力被害者支援センター よりこ

☎ 059-253-4115

※いずれも月～金曜日 午前10時～午後4時（土・日曜日、祝日、年末年始を除く。）

【問い合わせ】 伊賀警察署 ☎ 21-0110

名張警察署 ☎ 62-0110

公共交通を利用しましょう

柘植駅は今年で開業 125 周年



1890（明治23）年に三重県下で初の鉄道駅として開業した柘植駅が今年で125周年を迎えました。

民間企業の関西鉄道が、その年の2月に現在の草津線の一部である三雲～柘植間を、12月に柘植～四日市間を開業しました。柘植～伊賀上野（当時は上野駅）間は、7年後の1897（明治30）年の開業です。柘植駅構内には、車内の明かりなどに使ったランプの油を保管するための、レンガ造りのランプ小屋（危険品庫）が今も残っています。

そのほかにも、非電化区間の関西本線加茂～亀山間には、明治や大正時代に建設されて今なお現役の橋梁やトンネルなどの貴重な鉄道遺産が多くあります。列車内から見える山々が紅葉で色づく季節に、歴史とロマンを感じられる関西本線で出かけてみませんか。

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9663 FAX 22-9672

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

「おもいやり」について考える ー財政課ー

■このコラムは毎回いろいろなテーマで人権についてお話しています。

人と人との関わりを考えると、「おもいやり」という言葉をよく耳にします。より良い人間関係を築くために、「おもいやり」や「おもいやること」の大切さを日常生活の中で意識している人は多いと思います。そこで改めて、「おもいやり」について考えてみました。

相手をおもいやるということは、親身になってその人のことを考え、気遣い、心を配ることだと思えます。しかし、自分が「おもいやり」として行っても、場合によっては相手は不快に感じていることがあるかもしれません。また、自分の行為に対して「ありがとう」などの感謝の言葉や行動がないと「せっかく言っているのに…」という気持ちになり、いじめの発端となってしまう場合などもあります。

人を思いやる上で大切なことは、さまざまな価値観を持った人がいることを理解し、相手の価値

観を尊重した上で自分の価値観や思いを相手に伝え、相手からの見返りを求めないことではないでしょうか。

「人は孤独な生き物だ」と言う人がいますが、人と触れ合い、お互いを理解することで幸せを感じ、また、相手が幸せを感じていることを自分の幸せと感ずることもあります。

「思う」と「想う」の言葉の違いについて考えると、「思う」とは自分が考え感じることをいい、「想う」とは「相」と「心」の字が重なっているため、相手を思いやる気持ちのことをいうのだと思います。

人と人が空間の中で関わり合うために「人間」という言葉があり、良い人間関係を築いていくためには「思い」ではなく、お互いを思いやる「想い」が必要です。その「想い」こそが、人権が守られ尊重される社会につながっていくのではないのでしょうか。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

図書館 だより

《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

今月の新着図書

☑一般書

『夜行列車読本』

洋泉社

特急「北斗星」や「トワイライトエクスプレス」など、時代を駆け抜けた名夜行列車たちが、たくさん写真とともに取り上げられています。



☑絵本

『ほしじいたけ ほしばあたけ』

石川 基子/作

きのこたちが住んでいるのどかな里に、ある日起こった大事件！ふだんはニコニコおだやかな、ほしじいたけとほしばあたけが、仲間を助けるために大活躍します。

■一般書

『入門秦の始皇帝と兵馬俑』

鶴間 和幸/監修

『ギネス世界記録 2016』

フレイグ・グレンディ/編

『オオグソクムシの謎』

森山 徹/著

■児童書

『ルイージといじわるなへいたいさん』

ルイス・スロポドキン/作・絵

『岸辺のヤービ』

梨木 香歩/著

『長谷部誠』

本郷 陽二/編

■絵本

『飛行士と星の王子さま』

ピーター・シス/文・絵

『ごいっしょにどうぞ』

くすのき しげのり/作、武田 美穂/絵

図書館（室）からのお知らせ

ことばで伝えるおはなし会

伊賀地域のストーリーテラーが、本を見ずに覚えたおはなしを語ります。

語りを始めたばかりのグループが開く初めてのおはなし会ですので、聞き手も自然体で気張らずにストーリーテリングを聞いてもらえる良い機会です。絵本の読み聞かせとは違う感動を一緒に味わいましょう。

【と き】

○ 11月8日(日) 午前10時30分～

○ 12月6日(日) 午前10時30分～

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【語り手】 おはなしコットン

※5歳から楽しめます。申し込み不要。

【問い合わせ】 上野図書館

11月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物 (読み手)	と き	ところ	催物 (読み手)	
10日(火) 11:00～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会	18日(水) 15:00～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)	
11日(水) 10:30～	いがまち図書室	ミニサロンひまわり	25日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会	
12日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいきさねこ)		青山図書室	おはなしなあに?	
14日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会	28日(出) 10:00～	いがまち図書室	読み聞かせ会 (ぶらんこ)	
	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)		10:30～	上野図書館	おはなしの会
15日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)	12月1日(火) 11:00～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会	
17日(火)	10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)	12月2日(水) 10:00～	いがまち図書室	絵本の時間 (お話の国アリス)
	14:15～	島ヶ原老人福祉センター「清流」	読み聞かせ会 (ネェよんで)			

11月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
1 名張	2 岡波	3 名張	4 岡波・名張	5 名張	6 上野	7 上野
8 岡波	9 岡波	10 上野	11 岡波・名張	12 名張	13 上野	14 名張
15 名張	16 岡波	17 名張	18 岡波・名張	19 名張	20 上野	21 上野
22 岡波	23 岡波	24 上野	25 岡波・名張	26 名張	27 上野	28 上野
29 名張	30 岡波	*小児科以外の 診療科です。				

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院（☎24-1111）】

【名張市立病院（☎61-1100）】

【岡波総合病院（☎21-3135）】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。

※二次救急（重症）の人が対象です。

◎伊賀市救急相談ダイヤル24

☎0120-4199-22

（フリーダイヤル）

医師・看護師などが24時間年中無休体制で、救急医療や応急処置などに関する相談に応じます。（通話料・相談料：無料）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町1615番地 ☎22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日および祝日診療を行っている医療機関については、三重県救急医療情報センター（☎24-1199）へお問い合わせください。

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・がめやま

甲賀市

亀山市

あぶらひ 油日神社

～境内を彩る紅葉～

甲賀市甲賀町の油日神社は、社殿が室町時代の建立で、重要文化財に指定されており、本殿を取り囲む回廊が美しいことで知られています。

また、その歴史ある雰囲気から、映画やドラマの撮影が頻繁に行われることでも有名です。もうすぐ紅葉が境内を美しく彩ります。ぜひお越しください。

【とき】 11月上旬～下旬

【ところ】 甲賀市甲賀町油日 1042番地

【アクセス】 新名神「甲賀土山IC」から約20分、名阪「上柘植IC」から約15分、JR草津線油日駅下車徒歩約30分

※無料駐車場あり

【問い合わせ】

油日神社

☎0748-88-2106

観光企画推進室

☎0748-65-0708



亀山公園

～秋のおでかけ紅葉スポット～

市街地に接する亀山公園は、亀山城跡や菖蒲園、ますみ児童公園、北公園などがあり、緑に包まれた総面積13.2haの総合公園です。

夏には菖蒲園でハナショウブが咲き乱れ、秋には紅葉が周囲の景色を鮮やかな赤に染め上げます。さまざまな木が混ざり合い、錦を織り成す様もまた絶景です。

秋を美しく彩る紅葉を見に出かけてみませんか。

【とき】 11月上旬～下旬

【ところ】 亀山公園（亀山市若山町4-7）

【アクセス】

東名阪自動車道「亀山IC」から亀山方面へ約10分

【問い合わせ】

亀山市市民文化部
関支所観光振興室

☎0595-96-1215



【問い合わせ】 甲賀市広報課 ☎0748-65-0675

【問い合わせ】 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5021

市長の伊賀じまん

—伊賀の麴文化—



麴（糀）は日本人が長年にわたって改良してきた、いわば日本特有の栽培品種のようなものです。最近では、新しい調味料として塩麴が話題になりました。麴は発酵食品の代表としてさまざまな可能性を秘めたものだと言えます。伊賀において麴などの発酵食品は生活の中に生きている伝統的な食文化のひとつです。

麴を使った食品には、漬け物や味噌などさまざまなものがあります。寒さが加わってくるこの季節は甘酒が思い浮かびます。上野天神祭のおもてなしは甘酒です。麴屋さんから麴を買ってきておかゆの中に入れ、温度を保ちながら熟成させます。発酵するまでこたつの中などに入れておくのですが、随分かさ張るので何かの拍子に蹴飛ばしてしまい、親に叱られたものです。おろし生姜しょうがを入れると風味が増して体も温まる甘酒は、子どもにとってお祭りの楽しみでした。



味噌を作るときにも麴が必要です。伊賀

▶麴を発酵させている蒸籠



賀の家庭では、まず、ゆでた大豆をつぶし、丸めて味噌玉にしから藁で包んでおくどさんの上に吊るして置きました。その様子はまるでたまねぎを吊るしたようです。発酵した頃に味噌玉を砕き、塩や水を加えてさらに発酵熟成させ完成します。以前、テレビ番組で韓国中部のコチュジャン作りを見たとき、唐辛子を入れるまでの作り方が伊賀伝統の玉味噌と似ていることに大変驚きました。

また、伊賀に古くから伝わる麴文化のひとつに音羽の「このしろまつり」があります。「コノシロ」という魚をごはんとともに漬け込んだな熟れ寿司を作り、神前に供えます。これは滋賀県の鮒寿司と通じる独特な風味のものようです。

ミラノ万博では、伊賀の漬け物も好評で、私たちの食文化は世界に通じるものだという手応えを感じました。麴文化は、手塩にかけて作るふるさとの味だと言えます。今後もこういった地域の食文化を大切にしていきたいものです。（伊賀市長 岡本 栄）

伊賀市の文化財 94

国指定重要文化財（彫刻） 木造十一面観音立像（観音提寺）

鳥ヶ原にある観音提寺本堂の厨子に収められている木造十一面観音立像（国指定重要文化財）が、33年ぶりに開帳されます。

開帳とは、普段は秘仏として参拝を許さない仏像を、一定期間その帳を開いて仏と信者のご縁を結ぶことです。

観音菩薩は、観世音菩薩とも呼ばれ、現世利益をもたらしてくれる慈悲の仏で、法華経の中の「観音経」では、観音様により病氣から天変地異に至るまで人間に降りかかるあらゆる災難から救うと説いています。

また、観音様は場合によって33の違った形に変身して私たちを救ってくれると言います。これを三十三応現身げんしんと言います。その変身する姿は僧侶、尼、童女などさまざまで、これに因よりて33年ごとに開帳が行われるのです。西国三十三霊場や京都三十三間堂、三十三観音もこの三十三応現身がその由来となっています。

さて、観音提寺の木造十一面観音立像は、像高177cmで平安初期の作と考えられますが、それ以前の古白毫びやくごうを残しています。豊顔木眼でしています。手は十一面観音立像とし

ては珍しい六臂（三対の手）を有し、第一対は肘を前に曲げ左手に蓮花を持ち右手で印を結び、第二対は肘を下に伸ばし左手は水瓶と右手に念珠、第三対は肘を横に曲げて左手に三叉戟、右手に金剛杵を持ちます。体つきは豊かで姿は端麗莊嚴です。裳が二段に折れ返り、その上に二段に天衣を付けている点や両足首にも飾りを付けているなど、ほかにあまり類を見ません。

なお、十一面は通例、正面の三面が慈悲、右三面が牙をむき、左三面は忿怒、後一面は大笑、頂上の一面が阿弥陀仏面となっています。

観音提寺の木造十一面観音立像の開帳は、11月1日は午後1時30分、4時、11月2日、8日は午前9時30分、午後4時に観音提寺本堂で行われます。

この木造十一面観音立像は、明治37年8月29日に、国指定重要文化財（彫刻）に指定されました。



▶木造十一面観音立像

*白毫：仏の額から生える白く長い毛文化財課

☎ 47・1285 FAX 47・1290